

デジタル技術活用セミナー

データマネジメント／データプラットフォームで切り開くデジタル時代の新ビジネス

主催：有限責任監査法人トーマツ
デロイトトーマツリスクサービス株式会社

デジタル技術の進化により、現実世界のあらゆるデータのデジタル化が進んでおり、ビジネスの在り方も変革期を迎えています。政府も、デジタル庁創設の構想を打ちだし、2020 年 5 月にはスーパーシティ法案を成立させるなど、社会のデジタル化に向けて大きく舵を切っております。多くの企業が「自社課題の解決」、「顧客課題の解決」、「社会課題の解決」実現に向けて、デジタル技術／データの活用を進めております。

一方で、デジタル化の鍵となる「データ」に対するマネジメントには、多くの企業で課題が山積しており、デジタル化推進の大きな阻害要因となっております。データマネジメントにおいては、データ活用を核としたビジネスの仕組み、データの集め方・つなぎ方・使い方に関する技術的な仕組み、データの正しさを確保する仕組み、が必要となりますが、この整備には、組織・体制・技術、に関して広範な取り組みが必要となります。

本セミナーでは、データマネジメントの推進が、デジタル技術活用によるビジネス創出、ビジネス改善につながる事を、事例を交えてご紹介いたします。ご多用とは存じますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

◆開催概要

開催期間：2020 年 12 月 9 日 (水) 15:00 ～ 17:20

申込期限：2020 年 12 月 8 日 (火) 17:00

受講対象者：経営企画部門、情報システム部門、広報／マーケティング部門、国際部門、

受講料：無料

お申込み URL：<https://tohmatu.smartseminar.jp/public/seminar/view/12887>

※お申し込みは株式会社シャノンのサービスを利用しています。

ご回答いただく内容は SSL 暗号化通信により内容の保護を図っております。

※お申込みは 1 名様ずつのご登録が必要となります。

※過去にデロイト トーマツ グループ各社のセミナーにお申し込みいただいた方、または現在当グループのメールマガジンをご購読いただいている方は、ご登録済みの ID・パスワードでお申し込みいただけます。

※受講に必要な ID・パスワードを配信開始のお知らせとともにメールにてご連絡します。

開催時間	内容	講師
15:00～15:10	◆ ご挨拶 関西エリアで、ビジネス×IT×リスク管理×グローバル対応、について、多数のプロフェッショナルを有し、地域課題に対する「点ではなく面」での課題解決に関する当社の取り組みをご紹介します。	有限責任監査法人トーマツ リスクアドバイザリー事業本部 パートナー 黒田 雅美
15:10～15:50	◆ 新たなビジネス価値創出のためのデータマネジメント 現実世界とデジタルの融合によって発生するビジネスにおける、各作業のマナイズスキームの変革と、企業に求められる対応、先行企業事例について解説します。	有限責任監査法人トーマツ リスクアドバイザリー事業本部 パートナー 永田 正孝
15:50～16:30	◆ 堅実な dX に求められる“デジタルとデータのガバナンス” 改正情報処理促進法やデジタル庁の創設で加速する日本のデジタル変革ですが、得られる効果や影響に期待する一方でリスク管理やガバナンスモデルも同時に検討する必要があります。企業が直面しているデジタル化の課題や克服の実践について事例を交えながら勘所をご紹介します。	デロイトトーマツ リスクサービス株式会社 パートナー 貞本 康裕
16:30～16:40	休憩	
16:40～17:20	◆ データ活用の急所となるデータプラットフォーム整備 データ活用の核となるデータプラットフォーム整備の効果的な立ち上げと展開について、いかに頓挫させずに推進するかのノウハウを、事例を基に解説します。	有限責任監査法人トーマツ リスクアドバイザリー事業本部 マネジャー 阿部 晃久

※講演テーマ・講師は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

■ 問い合わせ先

有限責任監査法人トーマツ 関西セミナー事務局

email: kansai_seminar_jimukyoku@tohmatu.co.jp

TEL: 06-4560-6006

※Web よりお申し込みができない場合は、セミナー事務局までご連絡ください。

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイト トーマツ税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイト トーマツ コーポレート ソリューション合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 30 都市以上に 1 万名を超える専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト (www.deloitte.com/jp) をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド（「DTTL」）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人のひとつまたは複数指します。DTTL（または「Deloitte Global」）ならびに各メンバーファームおよびそれらの関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける 100 を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、大阪、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、リスクアドバイザリー、税務およびこれらに関連するプロフェッショナルサービスの分野で世界最大級の規模を有し、150 を超える国・地域にわたるメンバーファームや関係法人のグローバルネットワーク（総称して「デロイトネットワーク」）を通じ Fortune Global 500® の 8 割の企業に対してサービスを提供しています。「Making an impact that matters」を自らの使命とするデロイトの約 312,000 名の専門家については、(www.deloitte.com) をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2020. For information, contact Deloitte Touche Tohmatsu LLC.



IS 669126 / ISO 27001